
ペット

ムネソラ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
ペット

【コード】
N0156Q

【作者名】
ムネソラ

【あらすじ】
ある「ペット」の心境を書きました

僕は彼女のペットでした。

彼女が飼い主で、僕はただ彼女に従って生きております。

生活は何の不自由もありませんでした。むしろ僕はとても贅沢な暮らしをさせてもらっています。

わがままを言えば何でも聞いてもらえます。人は僕を見てうらやましがるのかもしれませんが。

でも僕は所詮ペットなのです。それ以外の何者でもないので。

彼女のことを話しましょう。

彼女はとても素敵な人です。最も近くにいる僕から見ても、本当に素敵な人なのです。それは僕だけじゃなく、彼女を知っている人ならみんなそう思っているでしょう。

彼女は人間が好きなのだと思います。だから誰にでも優しく、誰とでも仲良くなれます。彼女が嫌いな人なんてたぶん何処にもいないのではないのでしょうか？

それに彼女は本当に頭のいい人です。お父様の会社を次がれるのも彼女ではないかと噂されています。

本当に欠点の無いお方です。そんな私も彼女のことごとく好んで尊敬しております。

だけど私は彼女のペットなのです。

彼女のための何かしなくても、私にはそれができません。

彼女のことを守りたくても、私には何もできないのです。

私は所詮ペットでした。

彼女にかわいがられるだけの、ペットでしかなかったのです。

(後書き)

これはもしかしたら詩なのだろうか？
ある心境を表現したくて書
いてみたのですが……。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0156q/>

ペット

2011年1月13日05時46分発行